

# 研究に参加する患者の同意能力審査 MacCAT-CR 研修会

臨床研究前に開示される情報を患者はどれほど理解しているのか？

こんな経験はありませんか？

極少数の実習形式です

薬物治験や外科的治療研究への参加を患者に説明したが、パンフレットをあまり見ないで「同意書」に自署された。でもこれで良いのか不安を感じる。研究参加は辞退されたが、説明をあまり理解してくれていないように思える。

出版記念！

## 臨床研究における生命倫理原則 を現実のものにしよう！

会場：北村メンタルヘルス研究所 東京都港区赤坂 8-5-13 ホーム  
マツバロネス 101（地下鉄銀座線・半蔵門線・大江戸線 青山  
一丁目駅 B4出口から徒歩8分）

日程：2012年7月22日（日曜日）9:30 - 16:30

参加費：30,000円（当日教材費込み）

講師：北村 俊則（北村メンタルヘルス研究所 所長 熊本大学元教授 ワ  
シントン大学《セント・ルイス》客員教授）

募集定員：8名

登録：メールでの仮登録の後、参加費の事前入金を確認しての正式  
のご登録になります。

キャンセルポリシー：開催の10日前までのキャンセルは無料です 以降  
前日までのキャンセルは参加費の50%をキャンセル料として申し受  
けます

受講者に無料配布

参考教材：ポール・S・アッペルボーム、トマス・グ  
リッソ（著）北村俊則・北村總子（監訳）三澤 史  
斉、長谷部 真歩（共訳）「研究に同意する能力  
を測定する：臨床研究者のためのガイドライン」  
北村メンタルヘルス研究所 2012年6月 刊行

医療における患者の判断能力評価の世界的  
権威である Paul S. Appelbaum と  
Thomas Grisso が、臨床研究における参  
加判断能力評価法を開発したのが今回研  
修する MacCAT-CR です。この構造化  
面接は治療同意判断能力評価用構造化  
面接である MacCAT-T を基礎に作られ、  
研究への参加同意能力を理解、認識、論  
理的思考、選択の表明の4領域に分けて  
測定するよう編集されています。患者の自  
己決定権を守る重要な手続きとして、医療  
のさまざまな領域の臨床研究で用いられ  
るようになるでしょう。

主催：北村メンタルヘルス研究所

107-0052 東京都港区赤坂 8-5-13-101 電話 03-6804-5662

E-mail [info@institute-of-mental-health.jp](mailto:info@institute-of-mental-health.jp)

URL <http://www.institute-of-mental-health.jp>